

平成22年度大学コンソーシアムとちぎ 学生活動支援事業 報告書

機 関 名	白鷗大学
団 体 等 名	ラインボールドゼミ
学生代表者氏名 (所属・学年)	教育学部英語教育専攻3年 伊東実里
責任教職員氏名	Lorraine Reinbold

1. 事業名	ラインボールドゼミ ガイドブックチーム
2. 実施時期	平成22年4月～8月末
3. 実施場所	白鷗大学
4. 事業の内容等	<p>小山市に住む外国人（ポルトガル語使用者多数）、小山市に来た外国人、日本人に大学生のお勧めする飲食店や観光地を紹介し、小山市の活性化の一環として、小山市のガイドブックとホームページを作った。また、この活動を通して、身近な地域社会から自分たちにできることを探し出し、人と地域を結ぶ中間集団として自分たちの英語能力を活かし、実際にボランティアの経営・重要性について学んだ。</p>
5. 事業の成果と今後の課題	<p>自分たち自身で一からボランティアをすることによってNPO経営の難しさや大切さについて身を持って感じる事ができた。また、ボランティアを通じて地域の方々との交流の機会を持つことができた。課題として、実際にそのガイドブックが役に立ったかどうかの評価が難しく、さらにそのための工夫が必要だと感じた。</p>

(注) 1. 記述が枠内に収まらない場合は、枠を拡大してください。

2. 事業内容がわかるような資料や写真などがあれば添付してください。

報告書（添付書類を含む）はA4判5枚以内にまとめてください。

3. この報告書は、各関係機関等に公表するとともに、大学コンソーシアムとちぎのホームページへの掲載を考えております。また、次年度以降の学生活動支援事業に役立てていきたいと思っております。